

朝夕の冷え込みに冬の訪れを感じています。会員の皆さま、お元気でお過ごしでしょうか。

今月のJPhMedニュースは、11月に開催されたセミナーのご報告と来年の年次大会に関するお知らせです。
広報部会一同

11月15日（金）第3回Real World Analyticsセミナーが開催されました！

参加者の皆様へ
御礼

Thank you



「チュートリアル - 自然言語処理生成AIの入門的な内容, 活用事例」というテーマで開催され、100人を超える参加者がありました。セミナーの内容は、生成AIの方法論の基礎から応用事例、関連する規制の内容まで幅広くカバーされました。セミナー後には、座長・講師間の交流が深められ、早速講師の方々への反響のメールもいくつか届いているというお話を伺いました。この分野は日進月歩ですので、1-2年後に第2弾を開催しようという話もでておりました。

今後も、Real World Analyticsセミナーではこの分野の進歩をキャッチアップしていきたいと思っております。
主催者一同

11月26日（火）Medical Safety部会主催 オンラインセミナーが開催されました！

参加者の皆様へ
御礼

Thank you



「電子化された添付文書における市販後のデータベース調査結果（以下、DB調査）の情報提供について」というテーマで、医薬品医療機器総合機構 安全第一部の福田昂一先生から、DB調査の結果を電子化された添付文書（以下、電子添文）に記載する際の留意点について解説していただきました。

2023年2月に「[医療情報データベースを利用した調査結果に係る電子化された添付文書への記載要領の改正について](#)」（厚生労働省医薬・生活衛生局長通知）が発出されましたが、具体的な運用方法が見えない中で具体的なQ&Aに長時間を割いて解説いただき、とても理解が深まりました。

今後、各企業でのこの枠組みを通した取り組みが増えることで、電子添文による情報提供活動が活性化されることが期待されます。
主催者一同



JPhMed 一般財団法人 日本製薬医学会
The Japanese Association of Pharmaceutical Medicine

第16回 日本製薬医学会年次大会

2025年 7月25日（金）▶ 26日（土）

みんなで作る製薬医学の未来

大会長 久我 敦
日本製薬医学会 理事
武田薬品工業株式会社

開催形式 (会場とオンラインのハイブリッド開催)

会場: 日本橋ライフサイエンスハブ
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-5-5
室町ちばざん三井ビルディング9階(COREDO室町3)

Web開催: LIVE型Web配信

【大会ホームページ】 <https://japhmed.jp/japhmed2025/>

お問い合わせ・お申し込み

JPhMed 一般財団法人 日本製薬医学会 事務局
MAIL zymukyoku@japhmed.org URL <https://japhmed.jp/>

— 来年度年次大会のHP 近日中に開設！ —

テーマは「みんなで作る製薬医学の未来」。
このテーマのごとく、年次大会の成功は学会会員の皆様のご協力、ご支援あってのもの。

実りある年次大会開催に向けて、どうぞよろしくお願い申し上げます。



発行：日本製薬医学会

一般財団法人日本製薬医学会 事務局
〒108-0023 東京都港区芝浦 4-15-33
芝浦清水ビル 株式会社 マディア内
E-mail : zymukyoku@japhmed.org
<https://japhmed.jp>